

Think Global, Act Local

～地球のことを考え、身近なことから取り組もう～

6月は身近な環境について考える「環境月間」です。環境の保全についての関心と理解を深めるとともに積極的に環境保全活動に取り組んでもらおうと平成3年に設定されました。

この機会に、環境について考え、普段の生活を見直してみましよう。

豊かな環境を子どもたちに

「環境問題」は身近な問題。「環境」の示す範囲はとても広く、ごみや自然に関することなど私たちの身の回りの問題から、大気汚染、地球温暖化などスケールの大きい問題まで広範囲に及びます。

しかし、どんなに規模が大ききなことでも、日ごろの私たちの活動・行いがその大きな要因となっています。

「Think Global, Act Local (シンクグローバル、アクトローカル)」という言葉が意味する「地球的な視野を考え、足元から行動せよ」の考え方は、環境問題に取り組む上で非常に重要なものです。

本市の美しい自然、豊かな環境を未来の子どもたちに残せるよう、普段の生活から私

地球規模の問題も身近な取り組みから

まずは「ごみを減らす」という環境のため日常から取り組める行動に、「ごみを減らす」ことがあります。

「ごみの発生抑制」「再使用」「再生利用」の英文の頭文字を取った「3R(スリーアール)」は、皆さん一度は耳にしたことがあるでしょう。一人ひとりの心掛けてごみを減らすことにより、ごみの処分だけでなく、製品などの製造の各段階でも環境への影響を減らすことができます。

「省エネも忘れず」

私たちの暮らしの中で、エネルギーは不可欠なものです。照明や冷暖房、乗り物の燃料だけでなく、前述の製品な

たちに行えることを一緒に考えてみましょう。



サーフィン愛好家らによる海岸清掃。自分たちにとって大切な場所をきれいに保つことも、身近に取り組める環境保全のための行動です。(昨年7月実施のオリンピック・サーフィン正式種目化を願うビーチクリーン活動)

活用してください

環境保全に役立つ 助成制度

市では、ごみの減量化や水質保全など、身近な環境保全への取り組みに役立てるため、各種助成制度を設けています。ぜひ活用してください。

資源ごみの集団回収 事業の奨励

自治会や子供会などの団体が行う、資源ごみを回収してリサイクル業者に引き渡す活動に対して奨励金を交付します。
奨励金の額…資源ごみ 1kg当たり5円以内（一事業年度に付き20万円まで） ※活動前に団体として登録が必要です。

生ごみ処理機などの 購入費補助

生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器（コンポスト）を市内販売店で購入した場合に、購入費の一部を補助します。
補助金の額…【生ごみ処理機】購入金額の3分の1相当額（限度額は2万円で、1世帯1基まで）【生ごみ堆肥化容器】購入金額の2分の1相当額（限度額は1基に付き2千円で、1世帯2基まで）

合併処理浄化槽の 設置補助

一般住宅や併用住宅などに合併処理浄化槽を設置する場合に、補助金を交付します。
補助金の額…【住宅の新築、建て替えなど】12万円【既存の単独処理浄化槽やくみ取り便槽からの付け替え】43万2千円～72万8千円（条件により異なる） ※いずれも対象人数は5人槽～10人槽で、工事前に申請が必要です。

太陽光発電システムの 設置補助

住宅に太陽光発電システムを設置する場合に、補助金および奨励金を交付します。
補助金などの額…【補助金】太陽電池の最大出力1kw当たり2万円（上限7万円）【奨励金】同1万円（上限3万5千円） ※工事前に申請が必要です。

※いずれも予算の範囲内での交付となります。手続きなどの詳細はお問い合わせください。



ごみの減量化に使用済み小型家電の無料回収を市役所ほか5か所で実施

どの製造段階でも大きなエネルギーを消費します。小まめな節電や、自動車運転時に急な加速や不要なアイドリングをしない「エコドライブ」（大気保全にも役立ちます）を取り入れたり、環境に配慮した「エコ製品」を選んだりするなど、目に見えるくらいものだからこそ意識して取り組んでみましょう。

周囲への配慮も お忘れなく

— 土地の清潔保持でごみ防止 —
空き地などで雑草が繁茂した状態を放置すると、病害虫の発生やごみの不法投棄だけでなく、たばこのポイ捨てによる火災の原因にもなり、生活環境が著しく損なわれます。また、個人の土地にごみが捨てられても、それを捨てた人が分からない場合は、原則としてその土地の所有者が撤去しなければなりません。
「自分の土地を守るのには自分」です。所有者（管理者）は、適正管理に努めましょう。
《対策》
・小まめに草刈りをし、見通



後を絶たない「ゲリラ投棄」。見通しを良くしておくことが不法投棄防止に効果的

しの利く状態にしておく。
・柵や注意を呼び掛ける看板などを設置する。
・定期的に見回りをするなど、常に土地の状態を把握する。
— 不審現場は通報を —
工事現場でもないのに重機で穴を掘っていたり、早朝・深夜に見掛けられないダンプトラックが出入りしたりしてい

一層の省エネを目指して

「第2次匠瑤市地球温暖化防止実行計画」を策定
市では、市が行う事務・事業などに伴って排出される温室効果ガスなどの削減措置を定めた「第2次匠瑤市地球温暖化防止実行計画」を今年4月に策定しました。前計画（平成21年2月策定）では、温室効果ガス一層の省エネルギー対策などに取り組みます。



る場合は、不法行為が行われている可能性があります。不審な現場を見掛けたら次の連絡先までお知らせください。
《不審現場の連絡先》
○海匠地域振興事務所地域環境保全課 ☎64・2825
○産廃県民ダイヤル（夜間、休日の緊急連絡先） ☎043・223・3801
○環境生活課環境班 ☎73・0088

※2、3ページに関する問い合わせは環境生活課環境班 ☎73-0088へ